

# 芝山町教育大綱

本町は、令和3年4月に第5次芝山町総合計画を策定し、これまでの施策を踏襲しつつ、新たな町政を進めることとなりましたので、それに併せ町教育大綱を変更することにいたしました。

この教育大綱は第5次総合計画の柱（施策）の1つである「未来を支える人材を育てるまちづくり」の具現化をめざすものとなっています。

令和3年10月

芝山町長 相川 勝重

## 1 生きる力を育む学校教育を推進する

### ◇教育内容の充実

少子高齢化・グローバル化・情報化が急速に進む世の中を、主体性をもって生きていける「確かな学力」、「豊かな心」、「健やかな体」を育みます。

【ICT教育・外国語教育の充実、学校教育活動支援の推進】

### ◇学校教育関連施設の整備

安全・安心で快適な、子どもたちの教育の場として相応しい空間が確保・維持されるとともに、地域に開かれたシンボリックな施設を整えます。

【計画的な学校施設・設備の整備充実】

## 2 誰もが生涯にわたり学習できる環境を整える

### ◇生涯学習活動の推進

より多くの町民が文化・生涯学習活動に取り組み、心豊かに充実した毎日を送るとともに、活動を通じて得た成果や力を地域に活かせるようにします。

【多様なニーズに応じた学習機会の提供、地域における青少年活動活性化の支援】

### ◇生涯学習環境の整備

生涯学習の場として誰もが利用しやすい環境が整い、町民同士の交流や地域づくりに生かせるようにします。

【中央公民館の運営充実、図書サービス機能の充実】

## 3 誰もがスポーツに親しめる環境を整える

### ◇生涯スポーツの振興

誰もが気軽にスポーツやレクリエーションを楽しむ環境が整い、心身ともに健康で豊かな生活が送れるようにします。

【スポーツ団体の育成、社会体育施設の適切な維持・管理】

## 4 地域の文化を守り育てる

### ◇創造的な文化振興

芸術文化に親しみ、心豊かな生活を送ることができ、それらを通して町内外の方の交流が活発に行われるようにします。

【文化センター自主企画事業の充実、鑑賞機会の充実、文化センターの設備改修】

### ◇文化財の保存と活用

町の歴史・文化に触れる機会が増え、町民の郷土への愛着と誇りが高まるようにします。

【町立芝山古墳・はにわ博物館の充実、歴史文化資源の保護・活用】